

# 第69回国民体育大会（会期前実施競技） 選手団コメント

都道府県名	長崎県
-------	-----

<p style="text-align: center;">コメント</p> <p>※選手団のPRなど</p>	<p>第69回国民体育大会「長崎がんばらんば国体」では総合優勝を獲得します。本県からは、本部役員、監督・選手総勢897名が選手団として参加します。開催が決定してからこれまで県民一丸となってスポーツの発展、競技力の向上に努めて参りました。長崎県民の期待に応えるべく、まず会期前競技でこれまでの成果を十分に発揮し、勢いをつけ、本会期国体では、全選手が全身全霊で試合に臨み必ず総合優勝を果たします。</p>
--	--

## 話題性のある選手・有望選手

選手名	競技種目	内容（話題性）
<small>ワガナ ニシ ナツキ</small>  西 夏樹	カヌー（WWR）	1996年アトランタオリンピック代表。国体には1998年の京都国体から昨年の東京国体まで26年連続出場。優勝3回、2位10回、3位8回を誇り、本国体でも上位入賞を期待している。今季は、平成26年ワイルドウォータージャパンカップ第1戦において、2位に入り、ベテランの力の健在さを見せつけている。会期前であるこの競技で是非上位入賞を果たし、後に続く競技に一気に弾みをつけてほしい。
<small>ワガナ マエダ ヒロシ</small>  前田 浩史	競泳 (成年男子100mバタフライ、50m自由形)	第68回国民体育大会100mバタフライ7位、50m自由形5位で今大会も入賞を狙う。
<small>ワガナ オオトモ ユウリ</small>  大友 優里	競泳 (少年女子B100mバタフライ)	初出場であるが、昨年8位に相当する1:02秒台を今季既に2回出しており、本国体では上位入賞を狙っている。